

項目	バングラデシュ	根拠資料
1. 基礎データ		
高等教育機関数（大学・大学院・その他）	公立大学：46校 私立大学：107校 研究所：47校 (※2020年時点)	大学評議会 http://www.ugc-universities.gov.bd/
高等教育の卒業生数（学部生、院生）	公立大学：29,667人 私立大学：68,729人 (※2018年時点)	大学評議会 http://www.ugc-universities.gov.bd/
高等教育概要（入学、学生生活、卒業）	小学校から高校までの12年生卒業後、4年間の学士課程に進学（一部学部では5年間）。単位認定や就職に有利になるなどの理由から、大学最終学年にインターンシップを行う傾向が強まっている。農村から大学所在地の都市に出てくる学生が多数を占め、その学生は寮での生活を行う。学生時代に収入を得る機会は少なく、ほぼ家庭教師に限られる。学士課程修了学生は大半が1～2年間の修士課程（日本の修士課程と同等ではない場合も）を行い、卒業後は民間企業への就職が一般的。	1.「Education Scenario in Bangladesh: Gender Perspective」 (http://bbs.portal.gov.bd/sites/default/files/files/bbs.portal.gov.bd/page/4c7eb0f0_e780_4686_b546_b4fa0a8889a5/BDcountry%20project_final%20draft_010317.pdf) 2.インタビュー（人事専門家、民間企業人事担当者） 3.インタビュー（大学生）
学生が就職する一般的な方法、一般的なプラットフォーム（就職情報サイト名など）	3か月から6か月のインターンシップを終了後、パフォーマンスに応じて受け入れ企業への就職を行うケースが見受けられる。近年は企業側がSNSに求人情報を出すケースが多く、bdjobsやlinkedinなどのジョブポータルやSNSを通じたの雇用や、各大学で行われるジョブフェアなどで職探しをする学生も増えてきている。それ以外は、従来の方法である個人的なコネクションでの就職を求めるケースが多い。企業によっては大学のキャリアセンターから履歴書入手し面接を行うケースがあるため、学生はこのセンターにあらかじめ履歴書の提出を行っている。就職先を見つけるためのプラットフォームで一般的なものは、bdjobs, linkedin, glassdoor, chakriなどがある。	インタビュー（人事専門家、民間企業人事担当者）
卒業後の一般的なキャリア形成	ある企業人事担当者によると、新卒学生の多くは民間企業への就職を行い、BCS試験(国家公務員試験)に合格するなどした一部卒業生が公務員の道に進む。民間企業に就職した場合、待遇や上位ポジションを求めて、転職するケースは多く、転職やキャリアアップを有利にするため社会人MBAに通い、人材価値を高めようとするケースが非常に多くみられる。 またIELTS, GRE, GMATなどの英語能力試験を受け、海外での修士課程や博士課程に向け準備する学生も存在する。 さらに近年、IT関係の学生の中には、就職することなくフリーランサーとして業務受注したり、スタートアップ起業を行う傾向が増えてきている。	インタビュー（民間企業人事担当者）

項目	バングラデシュ	根拠資料
キャリアへの一般的な考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	人事専門家やFグループディスカッション調査によると、就労や退職後の安定を求めて公務員や政府機関への就職が一番人気となっている。また、特に理系の学生の中で、よりよいライフスタイルや高給を求めて、海外勤務への意識の高まりがみられる。就職する国を選ぶ上で、生活水準や企業文化、経済的安定などが重視されている。	1.インタビュー（人事専門家） 2.グループディスカッション（大学生）
学卒者／院卒者の給与の考え方や相場	職種やポストによって大きな差があり、業務により個別に設定されることが一般的。大卒者は高校や専門学校卒業者に比べ平均して3倍の収入となり、30,000タカ程度とされる。	The Daily Star, "One in three graduates unemployed", 2019年10月11日 https://www.thedailystar.net/backpage/world-bank-latest-report-one-in-three-graduates-unemployed-in-bangladesh-1812070
学生との主要交流イベント（日本企業も参加できるイベント）	ダッカやチッタゴン、シレットなどの大都市にある大学では学生のためのジョブフェアが開催される。毎年11月から12月にかけて行われることが多い。	1.インタビュー（大学教員） 2.グループディスカッション（大学生）
2. 日本語人材		
外国への留学生数、うち日本への留学生数	外国への年間新規留学生は6万人。そのうち、日本への年間新規留学生は3,527人。 （※2018年時点）	在バングラデシュ日本大使館 https://www.bd.emb-japan.go.jp/
日本語専攻の卒業生数	バングラデシュ日本語教師会（JALTAB）によると、年間の日本語講座修了生の数は約1,000人。	インタビュー（日本語教師会）
日本語を専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	人気の就職先としては、日本勤務もしくは当地進出の日本企業への就職。IT業界への意識の高まりもみられる。 一般的な就職先としては、地元企業へ就職するケースが多い。一部はリモート業務や日本と取引のある企業への就職をし日本語を生かした仕事をするケースがみられる。	グループディスカッション（大学卒業生及び日本語講座受講生）
キャリアへの一般的な考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	現地の日本企業への就職か日本に語学留学を行いそのまま日本企業で就職したいという意識を持つケースが多い。日本語を学ぶ学生のうち、8割が日本への留学を目指しており、1割が日本行きが既に決定済み。日本と繋がりのある現地企業への就職の希望はあまり見られず、語学留学終了後、日本の大学入学を希望するケースに加え、近年は技能実習生として日本行を目指す学生が増えている。日本に対するあこがれが強く、非常に良いイメージを持っている。	インタビュー（日本語教師会・ダッカ大学現代語学研究所日本語学科）

項目	バングラデシュ	根拠資料
日本語を専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベント、大学就職課へのコンタクト、など）	<p>ダッカ大学をはじめとした大学で日本企業がジョブフェアを開催することもできるが、大きな労力を要するため、直接日本語学科や日本語学校の教師にコンタクトを行い、それぞれの教師が持つ現役学生/卒業生を直接もしくはSNSネットワークを通じて紹介してもらうのが効果的である。また約30名の教師が登録している日本語教師協会とコンタクトを取り、紹介してもらうことも可能。</p> <p>バングラデシュで有名な日本学科や日本語学科としては、ダッカ大学が挙げられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダッカ大学社会学部日本学科（Department of Japanese Studies : DJS） https://www.du.ac.bd/academic/department_item/DJS ・ダッカ大学現代言語研究所（Institute of Modern Languages : IML） https://iml.du.ac.bd/ 	インタビュー（日本語教師会・ダッカ大学現代語学研究所日本語学科）
日本語専攻を有する主要高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）	<ul style="list-style-type: none"> ・ダッカ大学（当国の最高学府。また当国で唯一の日本語学士課程） https://www.du.ac.bd/ , https://iml.du.ac.bd/ ・シャハジャラル理工科大学（当国の最高レベル理工科大学の一つ。1年間の専門課程及び6か月間の資格講座） https://www.sust.edu/ ・ジャハングルノゴル大学（名門国立大学、各界に人材を多数輩出。初級資格講座） https://www.juniv.edu/ 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 左記3大学のWebサイト 2. インタビュー（日本語教師会・ダッカ大学現代語学研究所日本語学科）
3. IT・デジタル関連人材		
(1) 大学生・大学院生の新卒者の採用		
IT・デジタル専攻の卒業生数	20,000人（IT系学部卒業生数） （※2019年時点）	<p>TBS News, "IT graduates galore, few qualify for job", 2019年9月12日</p> <p>https://tbsnews.net/bangladesh/education/it-graduates-galore-few-qualify-job#:~:text=Despite%20around%2020%2C000%20fresh%20Computer,%C2%AC%2D8%2C000%20new%20technical%20personnel.</p>

項目	バングラデシュ	根拠資料
ITを専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	人気の就職先としては、アメリカやカナダのIT企業や現地の大手IT企業。一般的な就職先としては、大部分の卒業生は、まず現地IT企業や一般企業のITセクションへ就職し経験を積み、その後専門を生かせる専門IT企業へ転職する傾向がある。卒業後も民間のIT専門講座を受講しスキルを身に付け、それを生かせるIT企業へ転職するケースも。	グループインタビュー（IT系学部学生）
キャリアへの考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	成績優秀者であればあるほど海外勤務への強い意欲があり、学んだITスキルを活かしたキャリア構築を重視。ITを離れ別セクターでキャリアを構築する考え方は稀である。	グループインタビュー（IT系学部学生）
外国語力（日本語、英語）	日本語能力とIT専門知識を兼ね備えた人材は極めて少ないが、ITセクターの高等教育の使用言語が英語であることが多く、出身大学にもよるが基本的には英語での業務が可能。	グループインタビュー（IT系学部学生）
第三国（当該国&日本以外）での就職状況	数学及びIT分野で、1,460人がアメリカへ留学生として渡航（2019年全分野アメリカ留学生実績値より推計）。ただIT人材として就労している数は確認できず。また他国から積極的に当国のIT人材を採用するためにイベントを行ったりするケースは見受けられない。	NEWAGE, "Number of Bangladeshi students in US hits all-time high", 2019年11月19日 https://www.newagebd.net/article/91059/number-of-bangladeshi-students-in-us-hits-all-time-high
日本企業や日本での勤務の考え方（あれば）	日本企業への就職はIT卒業生にとって人気が高い一方、日本語の壁や業務のプレッシャー、働き方の違い、食文化の違いに対する懸念ももっている。	グループインタビュー（IT系学部学生）
IT関連専攻を有する主要高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）	1. バングラデシュ工科大学(BUET)（工科大学としての最難関大学。優秀な学生は世界のIT企業で活躍） https://www.buet.ac.bd/web/ 2. シャハジャラル工科大学(SUST)（シレットにある有名な公立工科大学。卒業生は国内外で評価が高い。国際コンペなどにも定期的に参加） https://www.sust.edu/ 3. クルナ工科大学(KUET)（多くの学生を輩出する公立大学で、卒業生の多くは政府関係の仕事に従事） http://www.kuet.ac.bd/	1. 左記3大学のWebサイト 2. グループインタビュー（IT系学部学生） 3. インタビュー（IT系学部教員）

項目	バングラデシュ	根拠資料
IT・デジタルを専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	毎年2月に行われるSoftエキスポや、デジタルイノベーションフェアなどのイベントで、日本企業がIT卒業生やIT企業とのコンタクトを行うことができる。また各大学が毎年行うジョブフェアに参加し学生とコンタクトを図ることができる。また、バングラデシュ・ソフトウェアITサービス協会（BASIS）は「Japan Desk」を設置しており、今後、同協会に相談することも可能になる予定。	1. グループインタビュー（IT系学部学生） 2. インタビュー（IT系学部教員）
(2) 実務経験者（大卒者）の採用		
IT・デジタル分野での就労者数	300,000人(IT業界や他業界のIT関連人材数) (※2019年時点) また650,000人がフリーランサーとして独自に業務受注している。	BASIS レポート https://basis.org.bd/public/files/publication/5e127d7cb6967ba96136a3b168568073f9800e5b0f5b9.pdf Daily Star"Starting a career in freelancing" 2020年1月10日 https://www.thedailystar.net/toggle/news/starting-career-freelancing-1851997
実務経験者（転職者）の就職方法	bdjobs, grassdoor, chakriなどのSNSを通じての応募が多い。そのほか、当該企業で勤務している友人からの紹介など個人コネクションでの転職もみられる。	1. グループインタビュー（IT系学部学生） 2. インタビュー（IT系学部教員）
外国語力（日本語、英語）	ITセクターの高等教育の使用言語が英語であることが多く、基本的には英語ができ、高度人材は非常に高いレベルの英語能力を有する。教育機関にもよるが、IT人材は基本的に英語での業務が可能。日本語能力を持つIT人材は非常に少ないが、JICAが実施している「B-JETプログラム」では日本語ができる優秀なIT人材が輩出されている	1. グループインタビュー（IT系学部学生） 2. インタビュー（IT系学部教員）
IT・デジタル分野の実務経験者へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	毎年2月に開催されるSoftエキスポでジョブマッチングセッションが行われている。またLinkedinやhackerrankなどのサイトを通じてIT技術者とコンタクトを取ることが可能。	1. グループインタビュー（IT系学部学生） 2. インタビュー（IT系学部教員）
4. 機械工学・電気関連人材		
(1) 大学生・大学院生の新卒者の採用		
機械工学・電気関連専攻の卒業生数	機械工学：702人、電気関連専攻：1,263人 計1,965人（2008年入学者数実績）	1. グループインタビュー（公立大学の工学部学生） 2. インタビュー（私立大学の工学部教員）

項目	バングラデシュ	根拠資料
機械工学・電気関連系を専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	人気の就職先としては、当国で進む大規模インフラプロジェクトへの採用や政府系組織への就職を目指す学生が多い。また海外の高等教育を目指す学生も一定数いる。 一般的な就職先としては、現地の家電メーカーやデベロッパへの契約社員、民間製造業の研究開発部門。また一部がMBAを新たに取得し、一般企業への就職をするケースもみられる	1. グループインタビュー（公立大学の工学部学生） 2. インタビュー（私立大学の工学部教員）
キャリアへの考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	自分の専門分野を生かせ、勤務しながら学ぶことができ、かつ規模や企業の成長度、知名度も重視する学生が多い	1. グループインタビュー（公立大学の工学部学生） 2. インタビュー（私立大学の工学部教員）
外国語力（日本語、英語）	機械工学や電気工学の大学での使用言語が英語であることが多く、ほとんどの学生が英語スキルを身に付けているが、大学によってレベルには差がある。日本語人材は非常に少ない。	1. グループインタビュー（公立大学の工学部学生） 2. インタビュー（私立大学の工学部教員）
第三国（当該国&日本以外）での就職状況	45,772のエンジニアが海外で就労しているとされ、その中で最大の就労先が、アラブ首長国連邦で17,174人のバングラデシュ人エンジニアが勤務している。 （※2017年時点） 主に、土木工学、電気工学などの分野。	nTV, "45,000 Bangladeshi engineers working abroad", 2017年2月15日 https://en.ntvbd.com/bangladesh/49231/45000-Bangladeshi-engineers-working-abroad
日本企業や日本での勤務の考え方（あれば）	日本は技術の中心地というイメージがあり、また待遇もバングラデシュよりも数段良いため一部の学生は日本でのキャリア構築を目指している。しかし、アメリカ、イギリス、カナダなどの国々に比べて、日本行きを希望する学生が少ないのは、日本語の壁や文化の違いを感じるケースが多い。そのため日本で長期のキャリアプランをする学生は一部にとどまっている。	1. グループインタビュー（公立大学の工学部学生） 2. インタビュー（私立大学の工学部教員）
機械工学・電気を専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	各大学が運営するジョブフェアに参加する以外に、日本企業が特定の大学でワークショップを行うこともある。また大学の経営陣や教員と連携し、独自でジョブセミナーや就職試験を行うことも可能。	1. グループインタビュー（公立大学の工学部学生） 2. インタビュー（私立大学の工学部教員）
機械工学・電気関連系専攻を有する有力な高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）、連絡先	1. バングラデシュ工科大学(BUET)（工科大学としての最難関大学。優秀な学生は世界のIT企業で活躍） https://www.buet.ac.bd/web/ 2. チッタゴン工科大学(CUET)（第二の都市チッタゴンにある公立工科大学の一つ。卒業生は国内外で活躍） https://www.cuet.ac.bd/ 3. クルナ工科大学(KUET)（多くの学生を輩出する公立大学で、卒業生の多くは政府関係の仕事に従事） http://www.kuet.ac.bd/	1. 左記3大学のWebサイト 2. グループインタビュー（公立大学の工学部学生） 3. インタビュー（私立大学の工学部教員）

項目	バングラデシュ	根拠資料
(2) 実務経験者（大卒者）の採用		
機械工学・電気関連分野での就労者数	41,545人（登録エンジニア数）	http://www.iebbd.org/
実務経験者（転職者）の就職方法	ITセクターに比べて就労機会が少ないため、JOBポータルやSNSで探す以外に選択肢がない。また一般的に民間企業従事者は政府機関への転職を求める傾向があるため、常に政府機関の求人広告（新聞）に注意を払っている。	1. グループインタビュー（公立大学の工学部学生） 2. インタビュー（私立大学の工学部教員）
外国語力（日本語、英語）	機械工学や電気工学分野で大学での使用言語が英語であることが多く、ほとんどのエンジニアが英語スキルを身につけているが、出身大学によってレベルには差がある。日本語人材は非常に少ない。	1. グループインタビュー（公立大学の工学部学生） 2. インタビュー（私立大学の工学部教員）
機械工学・電気を専攻する実務経験者へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	bdjobsやchakriなどのジョブサイト以外に、エンジニア団体IEBやMEABなどとコンタクトを行い、彼らが開催するイベントに参加する方法。このイベントを通じて、エンジニアと直接コンタクトをすることが可能。 バングラデシュエンジニア研究所 http://www.iebbd.org/	1. グループインタビュー（公立大学の工学部学生） 2. インタビュー（私立大学の工学部教員）
5. その他		
当該国政府の高度人材育成方針	高度人材開発は2041年の先進国入りを目指すバングラデシュにとって非常に重要な分野であり、教育・科学・ICT分野の予算が過去10年で5倍に増加。また政府は、高度人材開発や外資融資の呼び込みを目的として、全国に28のIT特別区（ハイテクパーク）を開発し、IT産業を50億ドルの産業にすることを計画しており、それを支える高度人材の育成に力を注いでいる。	https://mof.portal.gov.bd/sites/default/files/files/mof.portal.gov.bd/page/e8bc0eaa_463d_4cf9_b3be_26ab70a32a47/Ch-12%20(English-2017)_Final.pdf
新型コロナウイルスの影響（短期的な変化に加え、構造的な変化等も見られる場合はそれも記載）	多くの企業で採用を控える傾向があり、求人広告数が前年比87%減と大幅に減少している。また失業率の増加とともに給与削減を継続している企業が多くみられる。 IT企業を中心に多くの企業が在宅勤務となり、事務所スペースやコストを削減する方向で動いている。 一方、Eコマースの産業が急成長し、オンライン・モバイルバンキングなど銀行や送金・決済のオンライン化の流れが加速するなどの動きがみられる。 教育分野では、電気やインターネットの普及の差や、学校によってオンライン活用に大きな差があり、教育格差を助長すると懸念されている。	The Daily Star, "13pc people lost jobs due to Covid-19 pandemic: BIDS survey", 2019年6月25日 https://www.thedailystar.net/business/13pc-people-lost-jobs-in-bangladesh-due-covid-19-pandemic-1920309 The Business Standard. "Here comes the pay chop", 2020年5月6日 https://tbsnews.net/economy/here-comes-pay-chop-78145